

エネルギー未来づくり わたしたちにできること

SDGs全国フォーラム長野2020

2021/1/31

NPO法人上田市民エネルギー
理事長 藤川まゆみ

エネルギー 気候変動 地域づくり

市民にしかできない役割がある

誰でも参加できる太陽光発電

1、創エネ 相乗りくんプロジェクト

屋根主と出資者をつなぐ
相乗りくん
2011年11月～



2021年1月31日現在 相乗りくん発電所は53カ所 約830kW

住宅：36件



上田市柳町岡崎酒造



東御市古民家



安曇野市たまごの駅



信州大学繊維学部



上田市地元企業



諏訪市
リビルディングセンタージャパン



上田市立中学校



上田市
ソーラーシェアリング



10万円から・誰でも・どこからでも参加できる 相乗りくんパネルオーナー(出資者)

わたしは屋根がないので参加しました。みんなでシェアしている感覚が楽しいです。



鳥居希さん
長野県坂城町

自分の使う電気の100%以上の自然エネルギーを生み出している安心感は何とも言えません。



駒崎茂さん
埼玉県川口市

上田市は晴天率が高く、太陽光発電にぴったりの環境なんですよ。



柏木珠希さん
長野県上田市

銀行に預けるより使い道がわかって気持ちがいいし、売電収入もちよっとお得♪



柴垣芳美さん
長野県中野市

相乗りくんに参加することによって、上田にりんごの収穫に赴いたり、生活に幅が出来たと感じています。

あそこにわたくしめのパネルがあり、電気が作られているのか、と思うと、感慨深いものがありました。



北澤淳一さん
長野県上田市



柳沢一樹さん
神奈川県鎌倉市

パネルオーナー：約270人 約1億5000万円

長野県内：県外 = 1：1 遠くは広島、青森、パリからも

H30年度環境大臣賞地域コミュニティ部門賞



知事・副知事に報告



上田市長に報告



授賞式環境省中井統括官より講評（現事務次官）

市民が誰でも関わってエネルギーの自立を進める「相乗りくん」これこそ環境省が目指す政策と真ん中の取組みです。環境省が行いたいくらいです。

冷暖房のエネルギーじゃじゃもれを防ごう

2、省エネ 断熱DIYプロジェクト

高校生がいだっぺ 白馬高校教室断熱DIYワークショップ

20200919~21

窓は二重窓に



壁に断熱材



天井に
グラスウール



10月26日
断熱した教室と
していない教室
温度差**4度**

移住者に人気の古民家をあたたくする 古民家断熱DIYで移住促進@東御市 2021/01/24



障子を断熱障子に改良



畳の下に
気密シートと
断熱シート



フローリング用
断熱パネル

人口が減っても

3 : 持続可能なまちづくり

～上田城築城から400年余、これから400年の上田の歴史をつくるために～

持続可能な上田を考える会 Vol.4 シンポジウム

【上田400年ビジョン会議】



上田には、山も川も街も農村もあり、気候に恵まれ、食べ物がおいしくて、地域づくり活動がさかん。大河ドラマの時にはみんなで盛り上がりました。上田市民は上田が大好きです。
ところが近年、人口減少による経済の縮小や公共インフラの老朽化など、これまでに経験したことのない地域課題が迫っています。この先も上田は持続可能でしょうか？
このシンポジウムでは、世界で最も持続可能で住みやすいまちの一つとして注目されているドイツ・フライブルクの「ヴォーバン地区」を補助線として考えます。
これからも上田が安心して住み続けられ、人が集う魅力あるまちになるためにはなにが必要でしょうか？

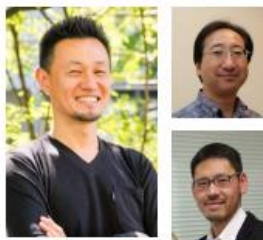
2020年 **10月19日(月)** 18時30分～21時

会場：上田映劇&オンライン (上田映劇定員100名/オンライン定員100名/定員になり次第締切)

参加費：無料 要予約

- 1、上田ビジョン研究会からの提言
【上田を多面的に見てわかったこと】
- 2、講演 村上敦
【ドイツのコンパクトシティはなぜ成功するのか】

ジャーナリスト、環境コンサルタント、ドイツ在住。1971年生まれ。
執筆、講演などでドイツの環境政策、エネルギー政策、
都市計画制度を日本に紹介している。
著書「kWh=¥」「ドイツのコンパクトシティはなぜ成功するのか」ほか



- 3、パネルディスカッション&質疑応答
【わたしたちは上田に住み続けたい】

村上敦

田中信一郎 千葉商科大学准教授、(一社)地域政策デザインオフィス代表理事

高橋伸英 上田ビジョン研究会会長、信州大学繊維学部教授

藤川まゆみ 上田ビジョン研究会、NPO法人上田市民エネルギー



※上田映劇会場はソーシャルディスタンスを取ります。(裏面に会場地図あり)
マスク、手の消毒、咳エチケット、体調が悪い際のご欠席などご協力ください。
この会はコロナの状況によって予定を変更する場合があります。

主催：上田ビジョン研究会/NPO法人上田市民エネルギー/一社)自然エネルギー共同設置推進機構 (NECO)
共催：上田市 (申請中)
後援：上田地域振興局 (申請中) / 上田商工会議所 / (公社)長野県建築士会上下小支部
NPO法人リハルテ / 自然エネルギー信州ネット

このイベントは2019年度バタゴニア助成金および2020年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催されます。

シンポジウム開催2020/10/19

人口減少・スプロール化・スポンジ化
このままでは上田は持続不可能?!

人口減少時代 持続可能なまちに転換するヒント

年をとっても徒歩と自転車と
公共交通で暮らせる
人口密度の高い
コンパクトなエリアを創る



= 脱車依存
= 低炭素なまちづくり

シンポジウム主催団体：上田ビジョン研究会

<有志メンバー>

建築

福祉

公共交通

酒造

就労支援

大学

市や県の職員

エネルギー

～新しいコミュニティ～

市民のアクションは意思表示
市民の得意技は枠を超えてつながること

